

令和2年度/2021年度 事業報告書

2020年8月1日から 2021年7月31日まで

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

1 事業の成果

<競技事業>

・審判事業：各大会/国際競技会への審判員派遣と講習会事業（審判員資格更新講習会、アクティブ審判員講習会、審判スキル強化講習会、国際大会振り返り講習会）を実施。新型コロナウイルス感染防止の緊急事態宣言等が長期間発出される中、限られた開催試合の中で感染防止対策を徹底して審判員派遣事業を行い、講習会事業はリモート開催を中心に行った。また、審判員資格更新講習会は、30名の審判員が2022年度の資格更新をした。

・代表チーム事業：ブラインドサッカーはコロナ禍を受けて延期となった東京パラ2020に向け、活動中の諸制限に適応しながら強化活動を継続。平日週2回の強化練習と平均で月1回以上の強化合宿に取り組み、2020年末にはフィジカルテストでほぼ全員が自己最高を記録するまでに強化が進んだ。2021年1月から再び緊急事態宣言を受けてオンライントレーニングのみ、平均で1日一回以上実施。内容面での工夫により以前よりもコンディションの低下率を抑制でき2月中旬から再開した。5月末のワールドグランプリに向けては4月からは平日週2回の強化練習と毎週末の強化合宿を実施し、大会では準優勝。当初計画していた海外チームとの国際試合経験の蓄積は断念せざるを得なかったが最大限の適応をして準備することができた。また、ロービジョンフットサルは新型コロナウイルス感染拡大の影響などにより、活動休止していたが、オンラインMTGを複数回開催しロービジョンフットサル全体の再構築を図る。7月には日本選手権を開催することができた。女子代表チームは2020年8月からコロナにより活動を休止していたが、2021年7月17日-18日に兵庫県の播磨光都サッカー場で合宿を実施、世界選手権に向けて活動を再開した。（その後、2021年11月の世界選手権は中止となった）

・普及事業：視覚障がいのある子供を対象にブラインドサッカーを通して「身体を動かす楽しさ」「仲間との力を合わせてスポーツの楽しさ」を伝えるために全国各地で事業を実施しておりますが、今年度もコロナ禍が影響し、対面事業の実施が難しくオンラインプログラムに切り替えて事業を展開した

・育成事業：ユーストレセンからナショナルトレセンまでのB1日本代表につながるエリートプログラムの管轄。日本がパラリンピックでメダルを創出し続ける環境作りを狙いとして3チーム（指導、養成、サポート）の構成で総合的に取り組んでいる。指導チームでは、次世代ターゲットアスリートに対するエリートプログラムの提供、選手評価システム（カルテシステム）による効率的指導、指導の一貫化を推進した。養成チームでは、コーチ育成を目的としたリフレッシュ講習会の実施。各クラブチームへの標準化指導方法の情報提供、公認コーチ制度のブラッシュアップ準備を行った。サポートチームでは、クラブチームを幅広い観点でサポートするためにオンラインツールを使ったクラブチームとの情報交換を行った。

<国内大会事業>

新型コロナウイルス感染症の影響によりアクサ ブレイブカップ ブラインドサッカー日本選手権、KPMG カップ ブラインドサッカークラブチーム選手権は開催を見合わせた。ブラインドサッカー日本選手権、クラブチーム選手権の代替大会として2020年10月・11月にアクサ×KPMG ブラインドサッカー2020 カップ（1st ラウンドのみ）を開催した。各地域リーグは東京パラリンピック開催に伴い2021年度の実施はなし。ロービジョンフットサル日本選手権は2021年7月に開催をした。

<国際大会事業>

感染症の影響によりさいたま市ノーマライゼーションカップは国外からチームを招聘することを見合わせ国内のクラブチーム同士の対戦に代替をしたが開催中止となった。Santen IBSA ブラインドサッカーワールドグランプリは2021年5月・6月に日本を含む5カ国が参加し開催をした。

<ダイバーシティ事業>

新型コロナウイルスの影響を受け、対面でのプログラムの実施は難しい状況となっていたが、感染対策のガイドラインを作成し、対面でのプログラムに取り組みを可能と出来た。オンラインでの取り組みを行うことで、今まで実施出来ていない地域にもプログラムの提供が可能となった。オフタイムもオンライン化し、継続的に取り組みを行っている。また、地域推進チームでは新たに行政から有償の案件の受託をすることができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【226,481】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
競技事業	ブラインドサッカーの強化ならびに競技実施に関わる各事業（普及育成、審判、医事）	通年	東京都、千葉県、埼玉県、茨城県、山梨県、大阪府、兵庫県を中心とした全国各地	70	全国のブラインドサッカー競技者・指導者・審判員、キッズ事業に参加する視覚障がい児	750	102,273
大会事業	ブラインドサッカー、ロービジョンフットサルの各種大会運営	通年	大阪、広島、埼玉、茨城、東京	30	全国のクラブチーム登録者	662	137,941

ダイバーシティ事業	主として健常者(目が見える方)を対象としたブラインドサッカーの普及活動	通年		20	スポーツ実施を希望する学校、研修・各種イベントを希望する企業およびそのサービスを受ける不特定多数の市民	12,875	41,503
-----------	-------------------------------------	----	--	----	---	--------	--------

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
	なし				

令和2年度 活動計算書(その他事業がない場合)

令和2年8月1日から 令和3年7月31日まで

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	経常収益		
1	受取会費		195,000
	正会員受取会費	195,000	
2	受取寄附金		5,234,853
	受取寄附金	5,234,853	
3	受取助成金等		114,776,649
	受取国庫助成金	79,898,983	
	受取民間助成金	34,877,666	
4	事業収益		341,569,114
	競技事業収益	258,201	
	大会事業収益	48,119,814	
	ダイバーシティ事業収益	25,983,346	
	ファンドレイジング等事業収益	267,207,753	
5	その他の収益		3,542,388
	受取利息	623	
	受取配当金	600	
	為替差益	15,120	
	雑収入	3,526,045	
	経常収益計		465,318,004
【B】	経常費用		
1	事業費		
	(1) 人件費		79,652,147
	給与手当	57,634,032	
	賞与	2,334,191	
	法定福利費	9,082,051	
	福利厚生費	10,601,873	
	(2) その他経費		202,065,696
	業務委託費	83,040,067	
	広告宣伝費	4,952,656	
	交際費	5,603	
	会議費	11,733	
	旅費交通費	54,352,193	
	通信運搬費	4,616,013	
	謝礼金	16,971,827	
	消耗品費	7,939,360	
	印刷費	660,423	
	水道光熱費	292,862	
	諸会費	100,000	
	支払手数料	689,360	
	リース料	506,400	
	会場費	5,147,001	
	保険料	292,810	
	支払報酬料	2,730,001	
	減価償却費	8,753,989	
	地代家賃	4,180,644	
	賃借料	6,656,203	
	租税公課	3,405	
	支払大会参加費	163,146	
	事業費計		281,717,843
2	管理費		
	(1) 人件費		66,943,155
	役員報酬	13,780,000	
	給料手当	32,659,545	
	賞与	2,289,314	
	法定福利費	7,461,972	
	福利厚生費	10,752,324	
	(2) その他経費		90,402,912
	売上原価	2,461,524	
	採用教育費	4,300	
	業務委託費	51,184,674	
	広告宣伝費	1,943,576	
	交際費	5,547	
	旅費交通費	1,339,371	
	通信運搬費	3,694,398	
	謝礼金	488,850	
	消耗品費	2,166,183	
	印刷費	241,511	

	水道光熱費	429,708	
	諸会費	100,000	
	支払手数料	753,696	
	保険料	537,796	
	支払報酬料	2,989,034	
	教育研修費	802,186	
	減価償却費	287,584	
	地代家賃	2,808,000	
	賃借料	7,414,948	
	租税公課	10,209,488	
	支払利息	540,538	
	管理費計		157,346,067
経常費用計			439,063,910
当期経常増減額【A】-【B】・・・①			26,254,094
【C】経常外収益			
経常外収益計			0
【D】経常外費用			
経常外費用計			0
当期経常外増減額【C】-【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③			26,254,094
	法人税、住民税及び事業税・・・④		70,000
	前期繰越正味財産額・・・⑤		47,785,843
次期繰越正味財産額③-④+⑤			73,969,937

令和2年度 貸借対照表

令和3年7月31日現在

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

科	目	金額	小計・合計
【A】 資産の部			
1	流動資産		237,495,012
	現金預金	186,722,450	
	売掛金	13,331,406	
	商品	3,402,930	
	貯蔵品	690,963	
	立替金	461,762	
	未収金	20,576,648	
	前払費用	7,139,494	
	仮払金	4,210,004	
	前払金	959,355	
	流動資産合計・・・①		237,495,012
2	固定資産		28,700,823
	(1)有形固定資産		28,700,823
	建物	2,255,865	
	建物付属設備	1,454,781	
	工具器具備品	24,875,813	
	一括償却資産	114,364	
	(2)無形固定資産		192,885
	商標権	192,885	
	(3)投資その他の資産		5,326,250
	出資金	3,020,000	
	差入保証金	2,250,000	
	長期前払費用	56,250	
	固定資産合計・・・②		34,219,958
【A】 資産合計 ①+②			271,714,970
【B-1】 負債の部			
1	流動負債		114,846,267
	一年以内返済長期借入金	10,632,000	
	未払金	39,572,816	
	未払法人税等	70,000	
	未払消費税等	2,029,700	
	前受金	351,451	
	前受収益	62,190,300	
	流動負債合計・・・③		114,846,267
2	固定負債		82,898,766
	長期借入金	82,394,000	
	長期未払金	121,536	
	長期前受収益	383,230	
	固定負債合計・・・④		82,898,766
負債合計 ③+④			197,745,033
【B-2】 正味財産の部			
	前期繰越正味財産額	47,785,843	
	当期正味財産増減額	26,184,094	
正味財産合計			73,969,937
【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】 + 【B-2】			271,714,970

令和2年度 財産目録

令和3年7月31日現在

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

（単位：円）

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金			
	現金 手許現金	114,370		
	普通預金 三菱東京UFJ銀行大久保支店 5口座	96,082,569		
	普通預金 西武信用金庫北新宿支店	478		
	普通預金 三井住友銀行新宿西口支店	2,001,526		
	普通預金 PayPay銀行ビジネス営業部 2口座	8,013,204		
	普通預金 楽天銀行第一営業支店 7口座	22,979,950		
	普通預金 楽天銀行第二営業支店 8口座	56,024,368		
	普通預金 りそな銀行上野支店	564,481		
	通常貯金 ゆうちょ銀行	611,470		
	振替口座 ゆうちょ銀行	330,034		
	売掛金			
	東京都 5月分	5,000,000		
	その他30件	8,331,406		
	棚卸資産			
	商品 サッカーボール等	3,402,930		
	貯蔵品 大会シャール等	690,963		
	立替金			
	(公財)東京リハビリテーション競技大会組織委員会 立替経費	461,762		
	未収金			
	(一財)IBFF 助成金 5-7月分	10,981,834		
	その他71件	9,594,814		
	前払費用			
	(株)クリアソン 業務委託費 8-3月分	5,048,752		
	その他18件	2,090,742		
	仮払金			
	(公財)東京リハビリテーション競技大会組織委員会 チケット代	3,730,000		
	その他2件	480,004		
	前払金			
	全日本空輸株 航空券代	474,420		
	その他5件	484,935		
	流動資産合計・・・①		237,495,012	
2	固定資産			
	(1)有形固定資産			
	建物			
	新オフィス造作	2,255,865		
	建物付属設備			
	パテーション等	1,454,781		
	工具器具備品			
	移動式観客席 5セット	12,381,192		
	LEDビジョン、フェンス他	11,543,309		
	試合用ゴール 3セット	379,057		
	製氷機	351,692		
	洗濯乾燥機 2台	187,422		
	パソコン	33,141		
	一括償却資産			
	物置	114,364		
	(2)無形固定資産			
	商標権			
	ブラインドサッカー	192,885		
	(3)投資その他の資産			
	出資金			
	(一財)IBFF	3,000,000		
	西武信用金庫	20,000		
	差入保証金			
	事務所	2,250,000		
	長期前払費用			
	事務所更新料	56,250		
	固定資産合計・・・②		34,219,958	
【A】	資産合計 ①+②			271,714,970

【B-1】 負債の部			
1 流動負債			
一年以内返済長期借入金			
りそな銀行上野支店	5,556,000		
日本政策金融公庫立川支店	5,076,000		
未払金			
バンセイ㈱他 7月分等	39,572,816		
未払法人税等			
法人住民税3年7月期分	70,000		
未払消費税等			
消費税3年7月期分	2,029,700		
前受金			
(独法) 中小企業基盤整備機構 特別利子補給助成金	351,451		
前受収益			
(公財) 日本財団パラスポーツサポートセンター他 次期分	62,190,300		
流動負債合計・・・③		114,846,267	
2 固定負債			
長期借入金			
りそな銀行上野支店	43,055,000		
日本政策金融公庫立川支店	39,339,000		
長期未払金			
日立キャピタルNBL㈱	121,536		
長期前受収益			
㈱スポーツビズ他 次々期分	383,230		
固定負債合計・・・④		82,898,766	
【B-1】 負債合計 ③+④			197,745,033
【B-2】 正味財産合計 【A】 - 【B-1】			73,969,937

2021年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ✓以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ✓各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

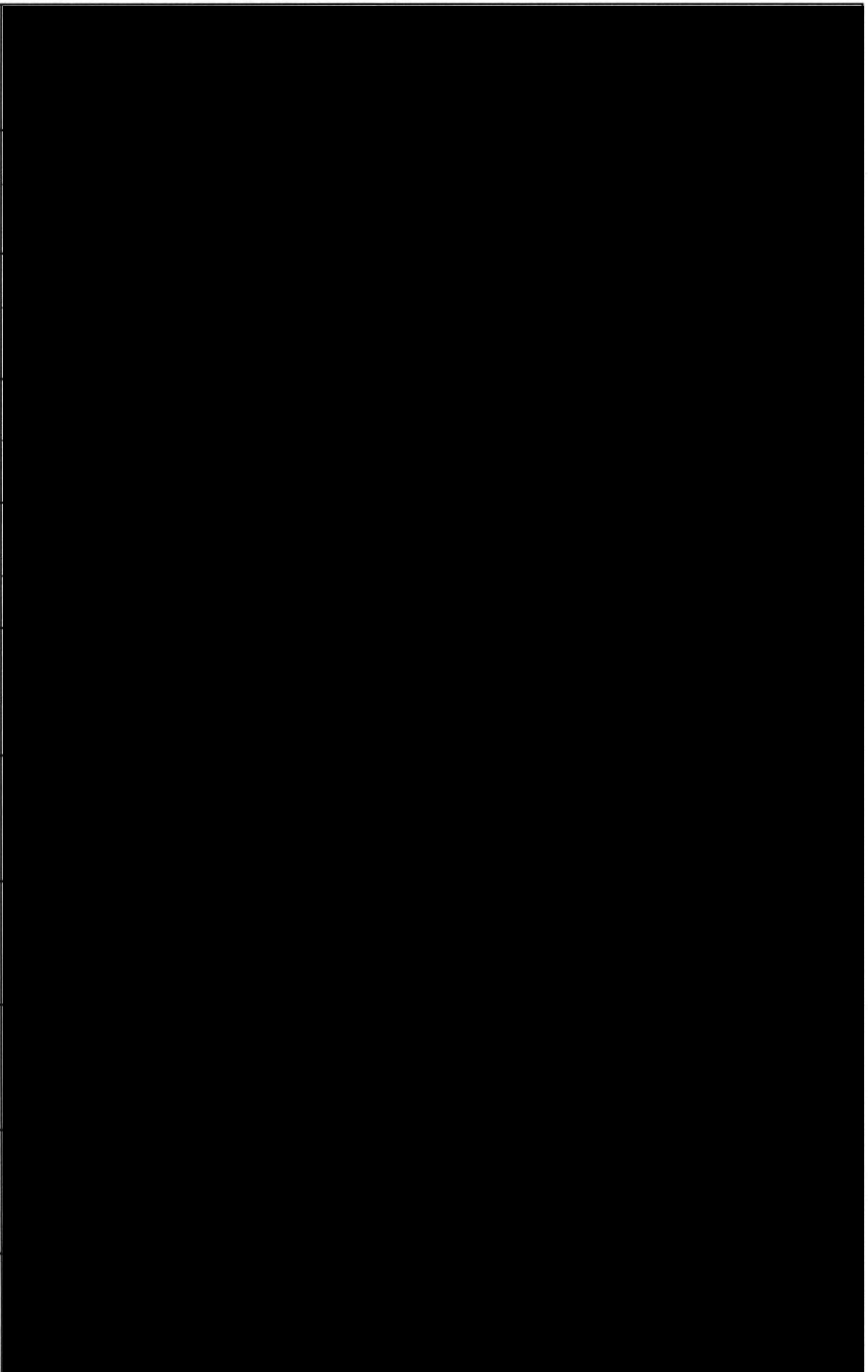
2 役員一覧

No.	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名	氏名		
1	○理事・監事	シオジマシロウ	塩嶋 史郎	2020年 8月 1日 2021年 7月 31日	2020年 8月 1日 2021年 7月 31日
2	○理事・監事	カネコ ヒサコ	金子 久子	2020年 8月 1日 2021年 7月 31日	なし
3	○理事・監事	マツザキ エイゴ	松崎 英吾	2020年 8月 1日 2021年 7月 31日	2020年 8月 1日 2021年 7月 31日
4	○理事・監事	アダチ リョウ	安達 亮	2020年 8月 1日 2021年 7月 31日	なし
5	理事・○監事	イマイ ヤスヒロ	今井 泰弘	2020年 8月 1日 2021年 7月 31日	なし
6	○理事・監事	オカモト タカフミ	岡本 敬史	2020年 8月 1日 2021年 7月 31日	なし
7	○理事・監事	ホシカ リョウジ	星加 良司	2020年 8月 1日 2021年 7月 31日	なし
8	○理事・監事	ヤマザキ ダイスケ	山崎 大祐	2020年 8月 1日 2021年 7月 31日	なし
9	理事・監事				
10	理事・監事				

社員のうち10人以上の者の名簿

2021年7月31日現在

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

	氏名	
1	塩嶋 史郎	
2	安達 亮	
3	今井 泰弘	
4	松崎 英吾	
5	岡本 敬史	
6	金子 久子	
7	星加 良司	
8	山崎 大祐	
9	井口 健司	
10	前田 淑江	